

2026年4月27日

昭和産業株式会社

昭和産業、創立90周年を契機に人的資本戦略を強化

～社員と家族が参画する記念イベントを開催～

昭和産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 塚越英行）は、創立90周年を迎えた節目として、2026年5月1日（金）～2日（土）に記念イベントを開催いたします。本イベントは、2036年の創立100周年を見据えた長期ビジョンおよび中期経営計画に基づく「人的資本戦略」の具体施策として実施するものです。

人材の確保や定着、組織の一体感の醸成などが重要な経営課題となる中、当社グループでは新たな経営理念「ひと粒の可能性から、価値をひろげ、日々の幸せを共につくる。」のもと、社員一人ひとりの成長と組織の持続的な発展を目指しています。中期経営計画では、人財ビジョン「支え合い、自ら考え、挑戦する人財」の実現に向け、人的資本戦略の3つの柱として、①「思いやり×挑戦」文化の醸成、②キャリアオーナーシップの実現、③グループ人財マネジメントの高度化を掲げています。

当社グループでは、人的資本戦略の実効性向上に向け、経営と現場の双方向コミュニケーションの強化に取り組んでおります。一例として、社長による工場訪問や現場での作業体験、社員との対話を継続的に実施しています。また、『社長ブログ』を通じて経営の考えや日常の気づきを社内に発信しています。

今回のイベントは、「思いやり×挑戦」文化の醸成を具体化する重点施策の一つとして位置づけており、社員とその家族が企業理念や将来ビジョンを共有することで、エンゲージメントの向上と組織の一体感の醸成を図ります。これにより、挑戦を後押しする組織風土の定着と、持続的な競争力の向上につながります。

当日は、東京湾のクルーズ船「シンフォニーモデルナ」を貸し切り、社員およびその家族約1,000名が参加します。企業理念や未来ビジョンをテーマとした最大1,000機規模のドローンショーを実施するほか、若手社員や子どもたちが未来を表現する体験型コンテンツ「未来展 FUTURE EXPO」などを展開予定です。さらに、社長をはじめとする経営幹部がホストを務める交流の機会を設け、社員およびその家族との直接的な対話を通じて、経営と現場の距離を縮めます。

昭和産業グループは今後も、人的資本への投資を強化し、組織力の向上と持続的成長の実現に取り組んでまいります。

【開催概要】

日時：2026年5月1日（金）～2日（土）

会場：東京湾クルーズ船「シンフォニーモデルナ」ほか

参加者：約1,000名（社員およびその家族）

以上

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

昭和産業株式会社 企画部コーポレート・コミュニケーション室

TEL：03-3257-2042 担当：関口